

じどうしつだより No. 69 (2009. 10発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだえほん

本の情報	内容
<p>『きんぎょ』</p> <p>ユテウン作 木坂涼訳 セーラー出版 2009.5</p> <p>1109677185</p>	<p>ジェジェはきんぎょといっしょに森のおくの古いとしょかんへいった。としょかんをみてまわっているうちにねむってしまったジェジェ。目がさめると、あたりはくらくなっていた。月あかりできんぎょに本をよんであげようとするが、きんぎょがない。あわててさがすと、たなのうえのほうにきんぎょのしっぽがみえて・・・。</p>
<p>『トン・ウーとはち』</p> <p>小風さち作 小野かおる絵 講談社 2009.5</p> <p>1109672634</p>	<p>お寺の門のはしらのかげに、はちの巣をみつけたトン・ウー。「むにゃむにゃ」とお経をとねえ、巣をたたいてにげだした。巣にすんでいたのは一ぴきのはち。なん百年も生きていて、お経もよめるし、ざぜんも組める。そのはちが、いかりにふるえてはんにんさがしにのりだした。</p>
<p>『なみ』</p> <p>スージー・リー作 講談社 2009.7</p> <p>1109720320</p>	<p>ちいさな女の子がお母さんとうみべにやってきた。女の子のちかくにはかもめがいる。女の子とかもめは、なみからにげたり、なみにおそいかかったりと、たのしくあそんでいる。 白と黒と水色の3色で描いた文字のない絵本。</p>
<p>『はなおとこ』</p> <p>ヴィヴィアン・シュワルツ作 ジョエル・スチュアート絵 偕成社 2009.6</p> <p>1109684303</p>	<p>はなおとこは「せかいのどこかにもっとほくにぴったりのばしょがあるにちがいない。そんなばしょをさがしにいこう」とたびにでた。まちのとしょかんにレストラン、はとたちのげきじょうに山の上。いろいろなところについてみたが、ぴったりのばしょはみつからない。はなおとこにぴったりのばしょはどこだろう？絵をよく見てさがしてね。</p>
<p>『マジシャンミロのふしぎなぼうし』</p> <p>ジョン・エイジーさく 石崎洋司やく 講談社 2009.7</p> <p>1109730157</p>	<p>「天才ミロのマジックショー」がはじまった。でもミロはいつもヘマばかり。とうとう「ステージで、ぼうしからウサギをだしてみせろ！できなければ、クビだ！」としい人にいわれてしまった。ウサギをつかまえに森へいったミロ。でも、つかまえたのは、ウサギからぼうしにかくれる「ひけつ」をおそわったクマだった。</p>
<p>『むしばいっかのおひっこし』</p> <p>にしもとやすこ作・絵 講談社 2009.5</p> <p>1109663887</p>	<p>いえが“はみがき”されるようになり、たべるものがなくなったむしばいっか。むしばいっかさんでみつけたあたらしいいえは、ひろくてかいてき、おかしにこまらず、はみがきのしんばいもなし、というもの。しんせきのおじさんもくわわって、たのしくくらしていた。ところがある日、きんいろの大きなものがあらわれて・・・。</p>